

シラバス

指定番号

商号又は名称: 公益社団法人 大阪市ひとり親家庭福祉連合会

科目番号・科目名	(8) 障がいの理解			
指導目標	①障がいの概念とICFについて概説でき、各障がいの内容・特徴及び障害に応じた社会支援の考え方について説明できる。 ②障がいの受容のプロセスと基本的な介護の考え方について列挙できる。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
① 障がいの基礎的理解	1	1		(1)障がいの概念とICF ・ 障がいとは・障がいの構造・障がいの受容 (2)障害者福祉の基本理念 ・ ノーマライゼーションとは・リハビリテーションとは・インクルージョンとは
② 障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	1	1		(1)身体障害、(2)知的障害(3)、精神障害、(4)言語・聴覚障害 (5)、視覚障害、(6)発達障害、(7)高次脳機能障害、(8)内部障害、(9)難病 ・それぞれの項目について、その内容・生活上の困難・心理と行動の特徴・支援等について学ぶ
③ 家族の心理、かかわり支援の理解	1	1		(1)家族への支援 ・障がいのある人の家族の負担と支援 ・障がいの受容の理解
(合計時間数)	3	3		

使用する機器・備品等	
------------	--

- ※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。
- ※ 各項目について、通学時間数を0にすることはできない。なお、通信時間数については別紙3に定める時間以内とする。
- ※ 時間配分の下限は、30分単位とする。
- ※ 項目ごとに時間数を設定すること。
- ※ 実技演習を実施する場合は、実技内容・指導体制を記載すること。